

フォークリフト安全道場

製造部

鈴木敏道

1,実施方法

- ①指定コースを指導者の指示により運転する
 - (1)走行内容(コース・災害体験)の説明
 - (2)指定コースを走行して評価する
- ②指差確認偏での安全確認ポイントは指差呼称する
 - ※指導者(採点者)に聞こえる様に行う
 - ※聞こえない場合は、安全確認を行ってないと判断する

採点方法

・基本操作・災害体験ポイント採点表100点から減点方式得点のランク付け

Sランク 95点以上

Aランク 90点～94点

Bランク 80点～89点

Cランク 70点～79点

Dランク 60点～69点

Eランク 50点～59点

Fランク 0点～49点

合格規準

Bランク以上

教育

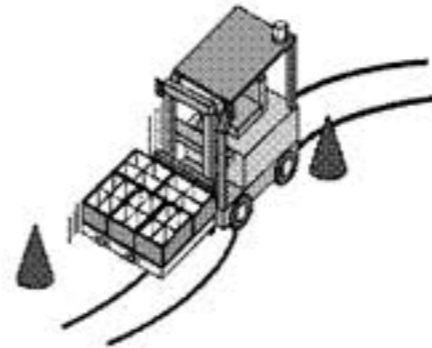
合格規準に満たない者は、再度実施する

2,コース

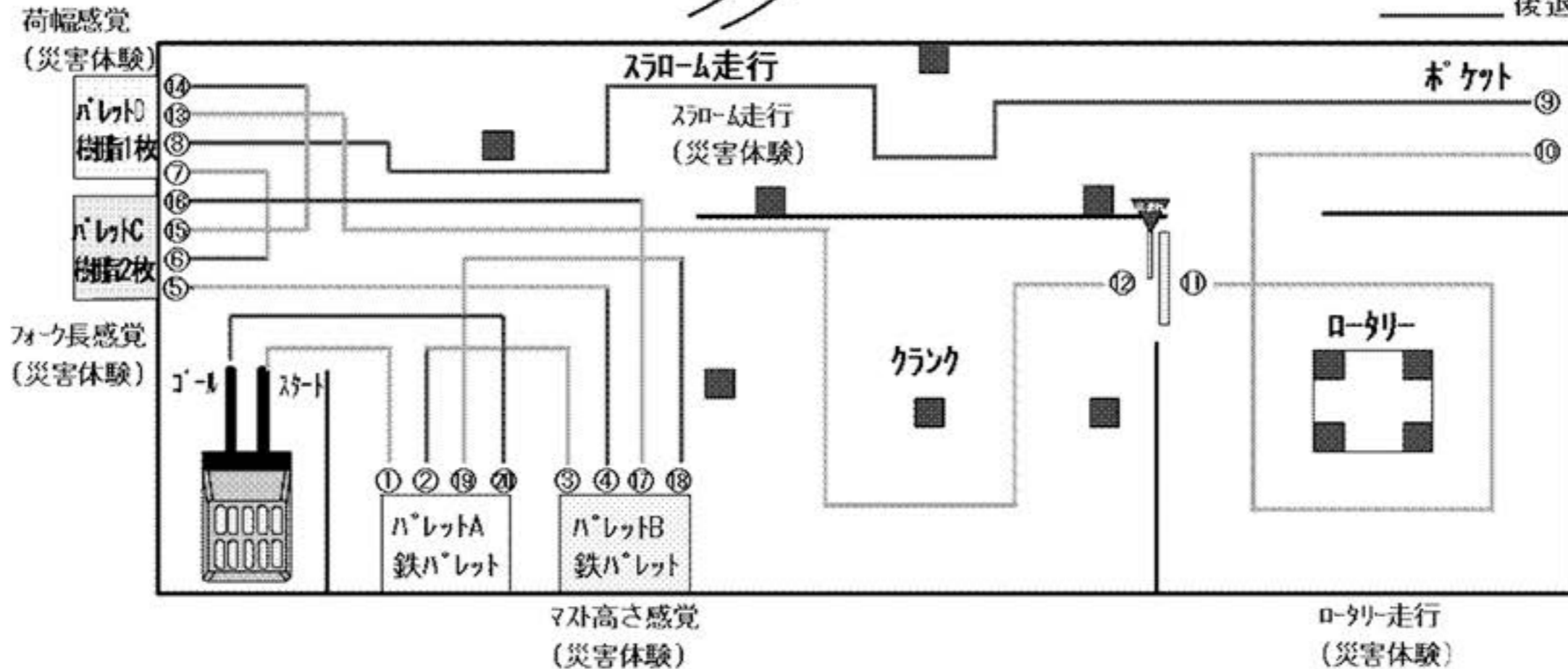
- ①車庫をスタート→パレットA
- ②鉄パレットを積み取り
- ③パレットA→パレットB
- ④鉄パレット2段積み付け
- ⑤パレットB→パレットC
- ⑥完成品パレットを2枚積み取り
- ⑦パレットC→パレットD
- ⑧完成品パレット3段積み付け
3段積み取り

- ⑨バック走行でスラローム→ポケット
- ⑩ロータリーを前進行走（左周り）
- ⑪一端停止
- ⑫前進でクランク走行

- ⑬完成品パレットを3段積み付け
2段積み取り
- ⑭パレットD→パレットC
- ⑮完成品パレット2段積み付け
- ⑯パレットD→パレットB
- ⑰鉄パレット1段積み取り
- ⑱パレットB→パレットA
- ⑲鉄パレット1段積み付け
- ⑳バック走行で車庫入れ



—— 前進
—— 後退



3,災害体験

フォーク長さ感覚
パレットからツメを出さない様に積付け・積取り

過去災害
・完成品突き刺し
・奥のパレットを持ち上げ落下

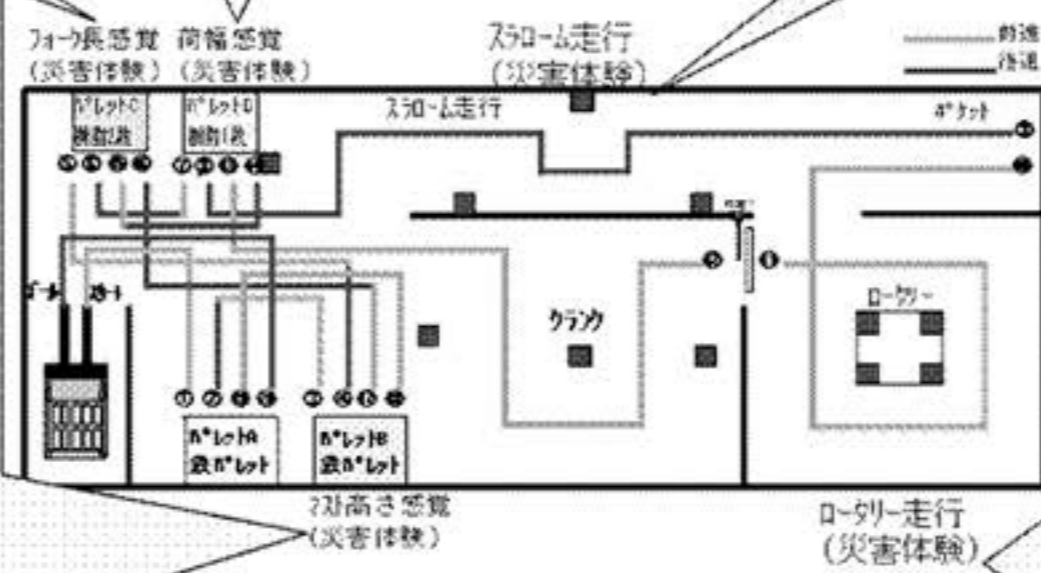
過去災害
・E/V扉に接触
・横のパレットに接触して落下

荷幅感覚
積付横の障害物に当たらない様に積付け・積取り

過去災害
・後進運転時に
フォークが斜傾されて
なく落下

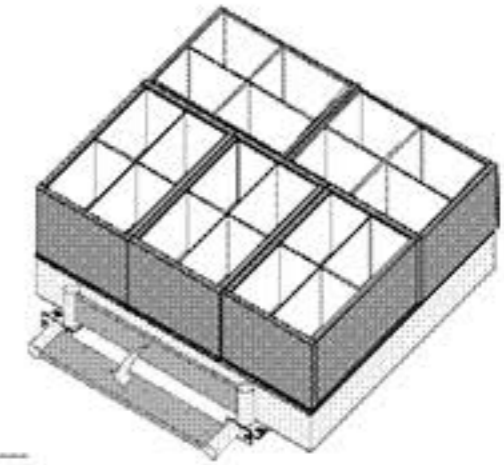
マスト高さ感覚
積荷・マストを上部障害物に
当たらない様に積付け・積取り

過去災害
・E/V扉に接触
・マストで天井に
接触



過去災害
・後進運転時に
フォークが斜傾されて
なく落下

4, 評価



リフト道場 基本操作編

日付 _____ ライン _____ 氏名 _____

項目	内容	配点	点数
1. マスト高さ感覚 (鉄パレット)	傷害物に鉄パレットを当てる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
2. フォーク長さ感覚	フォーク先端が当たる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
3. 荷幅感覚	積み荷を当てる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
4. スラローム走行	パイロンに当てる・コースアウト・荷崩れ等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
5. ロータリー走行	パイロンに当たる・コースアウト・荷崩れ等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
6. 一時停止	白線越え・無視等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
7. クランク走行	パイロンに当てる・コースアウト・荷崩れ等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
8. 荷幅感覚	積み荷を当てる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
9. フォーク長さ感覚	フォーク先端が当たる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	
10. マスト高さ感覚	鉄パレットを当てる等 安全確認・指差呼称忘れ 1項目-1点	0~ 5点 0~ 5点	

100点満点で減点方式, 80点以上で合格

合計

